

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役  
社長執行役員

(氏名) 遠田 比呂志

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員  
経営企画部管掌

(氏名) 石田 敦英

(TEL) 03-3913-6136

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

: 無

決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	46,067	△6.7	2,735	△13.1	4,774	3.3	4,137	25.0
2025年3月期第3四半期	49,363	0.8	3,147	9.2	4,622	5.4	3,309	9.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,172百万円( -30.8%) 2025年3月期第3四半期 3,190百万円( △54.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	190.74	—
2025年3月期第3四半期	152.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	85,460	64,728	68.5
2025年3月期	85,243	64,114	67.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 58,503百万円 2025年3月期 57,458百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 —	円 銭 68.00	円 銭 90.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	△8.4	3,050	△31.6	5,650	△15.8	4,800 △2.9 220.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期3Q | 23,611,200株 | 2025年3月期   | 23,611,200株 |
| ② 期末自己株式数           | 2026年3月期3Q | 2,168,793株  | 2025年3月期   | 1,859,522株  |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2026年3月期3Q | 21,690,927株 | 2025年3月期3Q | 21,748,873株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、国内では雇用・所得環境の改善を背景に、全体としては景気回復の動きが継続しているものの、為替相場の変動や米国の関税政策による影響、地政学的リスクの高まり等、経営環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、当期よりスタートした2030年3月期を最終年度とする中期経営計画に基づき、製品ポートフォリオの最適化や生産性の抜本的改善等の事業戦略を推進するとともに、経営基盤の強化に注力し、持続的な企業価値向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に塗料関連事業の減収により460億6千7百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少に加え、将来の収益拡大を見据えた戦略投資を進めた結果、営業利益は27億3千5百万円（前年同期比13.1%減）となりました。経常利益は、自動車製品関連分野における海外事業が堅調に推移し、持分法による投資利益が回復したことから、47億7千4百万円（前年同期比3.3%増）を確保しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益の計上等により41億3千7百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [ 塗料関連事業 ]

建築・構築物用塗料の販売は、概ね前期並みの水準で推移しました。一方、集合住宅大規模改修工事等の工事関連売上は、例年並みの安定した受注を維持したものの、前年同期比では大型物件の反動減の影響を受けました。この結果、当セグメントの売上高は149億1千8百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

損益面につきましては、原価低減活動・経費低減策の推進を継続ましたが、売上高の減少が影響し、セグメント利益は5億1千7百万円（前年同期比39.4%減）となりました。

#### [ 自動車製品関連事業 ]

中国をはじめとしたアジア地域において、国内自動車メーカーの販売不振の影響が一部に見られたものの、主力製品である吸・遮音材の販売が堅調に推移しました。この結果、売上高は311億3千7百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

損益面につきましては、生産体制の効率化・合理化に向けた投資費用の増加等により、セグメント利益は22億1千2百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

#### [ その他 ]

保険代理業の売上高は1千1百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億1千6百万円増加し、854億6千円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少16億8百万円、有形固定資産の減少9億1千7百万円、投資有価証券の増加29億7千万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億9千7百万円減少し、207億3千2百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少9億2千1百万円、繰延税金負債の増加6億2千3百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億1千3百万円増加し、647億2千8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加17億9千1百万円、自己株式取得による減少6億6千2百万円、その他有価証券評価差額金の増加9億5千2百万円、為替換算調整勘定の減少10億4百万円によるものです。この結果、自己資本比率は1.1%増加し、68.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年11月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	16,235	14,627
受取手形、売掛金及び契約資産	12,480	11,517
電子記録債権	3,845	3,989
商品及び製品	1,814	1,851
仕掛品	1,613	1,795
原材料及び貯蔵品	1,582	1,656
未収還付法人税等	8	21
その他	749	1,089
貸倒引当金	△1	△1
流动資産合計	38,327	36,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,514	9,106
機械装置及び運搬具（純額）	5,559	4,780
土地	4,863	4,986
建設仮勘定	537	715
その他（純額）	923	892
有形固定資産合計	21,399	20,481
無形固定資産		
その他	1,292	1,164
無形固定資産合計	1,292	1,164
投資その他の資産		
投資有価証券	22,055	25,026
長期貸付金	102	104
繰延税金資産	158	151
その他	1,972	2,054
貸倒引当金	△65	△70
投資その他の資産合計	24,224	27,267
固定資産合計	46,916	48,913
資産合計	85,243	85,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	7,877	6,955
電子記録債務	1,365	1,471
短期借入金	2,706	3,111
リース債務	10	12
未払法人税等	773	508
役員賞与引当金	66	—
工事損失引当金	—	1
その他	3,323	3,346
<b>流動負債合計</b>	<b>16,122</b>	<b>15,406</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	804	520
リース債務	11	22
退職給付に係る負債	2,471	2,432
繰延税金負債	1,612	2,236
その他	106	114
<b>固定負債合計</b>	<b>5,006</b>	<b>5,325</b>
<b>負債合計</b>	<b>21,129</b>	<b>20,732</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,217	4,225
利益剰余金	38,658	40,449
自己株式	△1,097	△1,760
<b>株主資本合計</b>	<b>46,531</b>	<b>47,668</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	5,302	6,254
為替換算調整勘定	5,011	4,007
退職給付に係る調整累計額	612	572
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>10,926</b>	<b>10,834</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>6,656</b>	<b>6,225</b>
<b>純資産合計</b>	<b>64,114</b>	<b>64,728</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>85,243</b>	<b>85,460</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	49,363	46,067
売上原価	38,866	35,505
売上総利益	10,497	10,561
販売費及び一般管理費	7,349	7,825
営業利益	3,147	2,735
営業外収益		
受取配当金	265	314
持分法による投資利益	1,004	1,693
為替差益	56	38
その他	219	210
営業外収益合計	1,545	2,257
営業外費用		
支払利息	23	35
支払手数料	—	152
支払補償金	29	—
その他	17	29
営業外費用合計	70	218
経常利益	4,622	4,774
特別利益		
固定資産売却益	2	517
受取保険金	3	1
投資有価証券売却益	95	381
特別利益合計	101	900
特別損失		
固定資産処分損	44	32
投資有価証券評価損	—	32
ゴルフ会員権売却損	—	1
和解金	16	2
解約撤去損失	0	—
特別損失合計	61	69
税金等調整前四半期純利益	4,662	5,605
法人税等	971	1,123
四半期純利益	3,690	4,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	381	345
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,309	4,137

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,690	4,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,074	933
為替換算調整勘定	309	△527
退職給付に係る調整額	△24	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	289	△676
その他の包括利益合計	△500	△310
四半期包括利益	3,190	4,172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,655	4,091
非支配株主に係る四半期包括利益	535	81

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式312,700株を取得いたしました。このことなどにより、当第3四半期連結会計期間において自己株式が662百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末における自己株式は1,760百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したAutoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt. Ltd.を持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,332	31,020	49,352	11	49,363	—	49,363
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	18,335	31,020	49,355	11	49,366	△2	49,363
セグメント利益	853	2,286	3,140	7	3,147	—	3,147

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,918	31,137	46,056	11	46,067	—	46,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	14,921	31,137	46,058	11	46,070	△2	46,067
セグメント利益	517	2,212	2,729	6	2,735	—	2,735

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間  
(自 2024年4月1日  
至 2024年12月31日)当第3四半期連結累計期間  
(自 2025年4月1日  
至 2025年12月31日)

減価償却費

2,188百万円

2,076百万円